



いずみ



令和4年6月 発行
 発行者：泉区青少年指導員協議会
 事務局：泉区地域振興課

「日頃の活動に感謝をこめて」



泉区長
深川 敦子

日頃から泉区政の推進にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
 泉区青少年指導員協議会の皆様には、日頃から各地区でのパトロールやイベントなどを通じ、青少年の健全育成のため熱心に取り組んでいただいていることに、あらためて感謝申し上げます。
 青少年を取り巻く環境が大きく変化している中、青少年が健やかに成長できる地域社会を継続していくために、地域での見守りはますます重要になると思っております。
 令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、地域における活動がやむを得ず中止または延期となる場面が多くありました。
 今年度については、感染症対策を行いながら、活動を再開する動きも徐々に増えていると聞いております。ぜひ、できるところから、地域での活動を推進していただき、子どもたちが健やかに育つ地域づくりをお願いいたします。
 今後も、地域において子どもたちがいきいきと活躍出来る環境づくりに、青少年指導員の皆様のお力添えをいただけましたら幸いです。
 区役所といたしましては、引き続き青少年の健全育成を推進してまいります。今後も変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

「第28期のスタートに当たり」



泉区青少年指導員協議会
会長
國分 満義

泉区の皆さんこんにちは、第28期泉区青少年指導員協議会の会長を、前期に引き続き仰せつかりました國分と申します。2年間よろしくお願い致します。
 さて、27期というと、長引くコロナ禍で泉区が主催のイベントは2年間開催することができませんでした。そんな中でも例年3月に開催しております「青少年フェスティバル」は何とか工夫してやりたいたいという思いであったものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、残念ながら開催はできませんでした。しかし、しっかりと企画・準備をした実績は、必ず次に繋がるはずで、今年度に期待してください。そして、楽しく、優雅で、迫力あるパフォーマンスをお待ちしております。
 また、新たな取り組みとして、各地区ブロック単位の会場への出前イベントを開催するのはどうかと思っています。例えばコマ回し大会、むかし遊びといった、その地区の地域性に合わせたものでも良いのではないかと考えています。これは以前からやってみたかった夢の一つです。
 成人年齢が今年の4月1日から18歳になりました。それに伴い、今年度からは指導員として活動に加わってもらえることとなりました。かつて地域において青指が行う活動に参加した子どもたちが、今度はその担い手となり、一緒に活動してくれそうな企画を立てたいと思います。そして、なによりその企画に、より多くの青少年が参加してくれたら最高だと思います。
 今後も地域の皆様の変わらぬ御理解・御協力をお願いいたします。

第 28 期 泉 区 青 少 年 指 導 員 協 議 会 役 員

【 役 職 】	【 氏 名 】	【 地 区 】
会 長	國分 満義	中 田
副 会 長	青木日出男	新 橋
副 会 長	中瀬 英夫	和 泉 北 部
会 計	甘楽 敬太	緑 園
会 計	飯塚 智明	緑 園
監 査	吉川 明	上 飯 田 団 地
監 査	平本 桂子	いちよう団地
事業部会長	鳥海 和宏	し ら ゆ り
事業副部会長	遠藤 義隆	中 川
事業副部会長	内山 孝志	和 泉 中 央
広報部会長	坂本 一郎	下 和 泉
広報副部会長	吉田 勝繁	富 士 見 が 丘
社会環境健全化部会委員	青木日出男	新 橋
薬物乱用防止活動担当	龍崎 正之	上 飯 田



令 和 4 年 度 事 業 計 画

月 日	実 施 内 容	月 日	実 施 内 容
4月 8日 (木)	区青少年指導員委嘱式	11月 13日 (日)	泉区マラソン大会
6月 12日 (日)	区青少年指導員全員研修会	11月 初旬～下旬	県青少年指導員大会
7月 初 旬	青少年の健全育成を進める県民大会	1月 29日 (日)	青少年フェスティバル出演者説明会
7月 下 旬	全市一斉統一行動パトロール	2月 5日 (日)	泉区民駅伝大会
9月 10日 (土)	市青少年指導員研修会港南区	3月 5日 (日)	市青少年指導員大会 関内ホール
11月 3日 (木)	泉区民ふれあいまつり	3月 11日 (土)	青少年フェスティバル準備
11月 初 旬	全市統一行動キャンペーン	3月 12日 (日)	青少年フェスティバル (本番)



令和3年度は、横浜市青少年指導員大会が中止になったため永年勤続の顕彰ができなくなりました。泉区では、第28期の委嘱式の前に20年勤続4名、10年勤続12名の表彰が行われました。

10年勤続

加藤 勢津也（中川）



次から次へと行事を重ねていくうちに、早いもので10年が過ぎました。もっともここ2年間は、コロナ禍ですっと待機でしたが。これからも、少しでも地域のお役に立てるよう頑張ります。ありがとうございました。

右近 大輔（中川）



PTA活動に続き青少年指導員をお引き受けしてから10年が経ちました。活動の継続は皆さんの助けがあったからこそと感謝しております。今後もコミュニケーションの大切さを子どもたちに伝えて行きたいと思えます。

大木 節裕（和泉北部）



振り返ると、子ども達のためのようで、実は子ども達から自分の方が元気と人との繋がりをいただいている、心から本当に感謝です。

水戸 正広（緑園）



将来を担う子供達の成長に貢献できればと思いつけてきました。苦楽を共にした仲間・関係者に感謝したいです。

小池 幹子（和泉中央）



10年間の青指の活動で、色々なイベント、体験などで有意義な楽しい時間を過ごせました。感謝します。ありがとうございました。

井坂 津弥子（和泉中央）



10年間どのように活動したのか？貢献は出来たか？子供たちを笑顔にしたのか？今思うことは楽しかった。

大島 宗夫（下和泉）



あっという間の10年でした。これを機に後進に道を譲ることにしました。今後はOBとして皆様の活動を見守っていきます。

笹森 純（下和泉）



永年表彰をしていただきありがとうございます。今後も、今までの経験を活かして実のある活動を推進していきたいと思えます。

橋口 亮太（上飯田）



最初は何をする団体なんだろう？という不安がありました。様々なイベントを通じて楽しく活動することができ、非常に有意義な経験ができました。地域に貢献する場としては最高の環境だと思います。ありがとうございました。

鳥巢 寛明（上飯田）



地域の先輩から「地域活動の依頼が来たら受けなさい」と言われて10年が経ちました。今では先輩には感謝しかありません。皆さんも地域活動には積極的に参加してみてください。人生観が変わると思えます。

岩尾 利通（しらゆり）



家族の理解と子供達の笑顔に支えられたあっという間の10年間でした。今後も微力ながら貢献したいと思えます。

高橋 正宣（中田）



多くの先輩や仲間、地域の関係者各位に支えられて、子ども達を笑顔にできた思い出は、自分にとって大きな財産となりました。

中瀬 英夫（和泉北部）



人生の3分の1を青少年指導員として地域の児童、生徒、青指の皆様とご一緒できた事は大変有難く何物にも替えられない宝です。

小泉 義則（和泉北部）



コロナ禍でイベントが難しい中ペットボトルロケット大会を行いました。子供達の喜びの声と笑顔、とても良かったです。頑張る力を頂きました。

佐藤 俊博（和泉北部）



普段では、なかなか経験出来ない活動に携われた事。又、活動を通じて知り合えた多くの方々。私の貴重な財産となりました。

酒井 和枝（和泉中央）



自分一人ではできないことも、家族の支え、仲間達の支えがあつての20年でした。ありがとうございました。

神奈川県青少年育成活動推進者表彰

井上 昭男（中田）



コロナ禍の為イベントが中止になり子どもたちと会う機会が少なくなり残念です。これからも地域の子どもの為にできることを頑張ってやっていこうと思います。

神奈川県青少年育成功労者表彰

高橋 久雄（中田）



あっという間の36年間でした。多くの仲間と出会えたことと子どもたちのたくさんの笑顔が宝物となりました。支えてくれた家族に感謝します。

令和4年度 第28期 泉区青少年指導員委嘱式



委嘱式の様子



中川地区



緑園地区



泉区長挨拶



国分会長挨拶

地 区 の 活 動 紹 介

新橋ハイキング【新橋地区】

新橋地区では毎年10月に青少年指導員が企画してハイキングを実施しています。昨年度はコロナ禍で中止となり、今年度の実施も危ぶまれましたが、10月頃、驚く程に感染者が減ったことで、当初中止を予定していたハイキングを11月に実施することになりました。例年参加賞は駄菓子の袋詰め合わせでしたが、今回はコロナの対策として、携帯の消毒液も付けることにしました。联合会館を出発して新橋地区内にある7カ所の公園を巡る6kmほどのコースでした。途中には急な坂道や階段もありましたが、参加者全員無事にゴールできました。新橋地区では連合自治会で予定していた行事の多くが中止となりましたが、今回のハイキングだけでも実施できてホッとしています。



クラフトキット・凧づくり【中川地区】

11月と12月の「みんなの遊び場」は、岡津小学校で実施されました。11月はクラフトキット、12月は凧作り。青少年指導員とスポーツ推進委員合同での活動ですが、コロナ禍で中止が続いていたときに2回続けて実施できたのは幸運でした。どちらもペンを使って好きな模様を描く活動でした。いつもなら早くできあがった子ども達はドッジボールをして楽しむのですが、ソーシャルディスタンスの確保ができない場面が想定されたことから、11月は長縄跳びで身体を動かし、12月は校庭の工事の関係で体育館の中で走っての凧揚げとなりました。しかしながら凧揚げでは「あがった、あがった」の歓声も聞かれ、子ども達は楽しんでくれたようです。2月に予定していた中川地区センターでのドッジボール大会の中止は決定していましたが、コロナ感染対策を行い2回続けて実施できたことは良かったです。



ハロウィンまちあるき【緑園地区】

緑園地区の「みんなの遊び場」は、計画では年12回を予定していましたが、令和3年度は7回実施できました。特に、10月のハロウィンと、12月のクリスマスビンゴ大会では、100人を超える子供たちが参加し、楽しい時間を過ごすことができました。ハロウィンでは、4班に分けて、地区内を練り歩きました。みんな変装して笑顔で『TRICK or TREAT!』と少し小さめの声で合言葉を告げ、お菓子を貰っていきました。以前はその場で食べるなど、みんなでワイワイガヤガヤできたのですが、コロナ感染対策としてすべて持ち帰り、会話も制限するなどワイワイガヤガヤできなかったのが残念でした。地域の住民だけでなく、商店街、企業の協力もあり、地区全体のイベントとして大人も子供も楽しめるイベントとなりました。



ペットボトルロケット大会【和泉北部地区】

和泉北部では例年、いずみ野キッズクラブとの共催で、地域の小学生を対象に「ペットボトルロケット大会」と「ウイナー造りの会」を実施しております。しかしながらコロナウイルス蔓延防止に伴う様々な制約の下、ほとんどの事業は中止となりました。その中で諸規制が一旦緩和された11月中旬、2年ぶりに「ペットボトルロケット大会」を実施することができました。児童と保護者合わせて30名近い参加を頂き、思い思いのデザインを施したロケットと子供たちの歓声が元気よく上がりました！我慢の生活が当たり前のようになってきていますが、外で思いっきり遊べる事が当たり前の生活に早く戻りますように。

